

“体験”も取り入れた食育フェスタを開催！

事業実施主体：鹿児島市（鹿児島県）

- 鹿児島市では、第4次かごしま市食育推進計画（令和4年度～令和8年度）において、「食を通じて、健康で生き生きと生活できる活力あるかごしま市の実現」を基本理念に、3つの基本目標「幅広い知識で取り組む食育」、「生涯を通じた食育の推進」、「持続可能な食を支える食育の推進」を設定し食育活動を推進している。
- 食育に関する学習や体験活動を通して、家庭や地域、学校等が連携して食育推進を図るため、市内大学や食育推進ネットワークの会員と連携し、食育フェスタを開催した。



【取組の内容】

○ 食育フェスタの開催

市民一人ひとりが、食についての関心を高め、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむ食育の一環として開催するもの。令和5年度は26の団体等が、特に「体験」を意識した出展を行った。

【ブース内容】

- 体験** 魚触体験、豆つかみ競争、お弁当をつめてみよう、
咀嚼判定ガムによる咀嚼判定、みそすくい、
せっけん作り、ランチョンマット作り など
- 展示** 学校給食、食品ロス削減、適正体重と栄養バランス、
災害時の食事やパッキング、かごしまのお茶 など



【取組の成果】

○ 食育フェスタの開催

- ・体験型のブースを充実させることにより、一般市民の食育に関する関心を幅広く高めた。（約1,300人）
- ・若い世代の利用者が多い主要駅の複合商業施設で行うことで、通行中の方々が立ち寄り、若い世代や食育へ関心がなかった層へもアプローチすることが出来た。
- ・参加者とのふれあいやアンケート結果等から、出展団体と食育を推進するうえでの共通の課題を把握し、共有することが出来た。

【事業の目標】

- 地場産の農林水産物を意識して購入する人の割合を増やす。

事業実施前 68%
（R2市民意識調査の結果）

→事業実施後 72%
（R5まちかどコメンテーターによる
アンケート調査の結果）

